

# 3つの業種が今取り組むべき施策を紹介 電気代削減 ガイドブック

2023年4月発行

製造業

倉庫業

小売業

7 エネルギーをみんなに  
そしてクリーンに



8 働きがいも  
経済成長も



11 住み続けられる  
まちづくりを



12 つくる責任  
つかう責任



13 気候変動に  
具体的な対策を

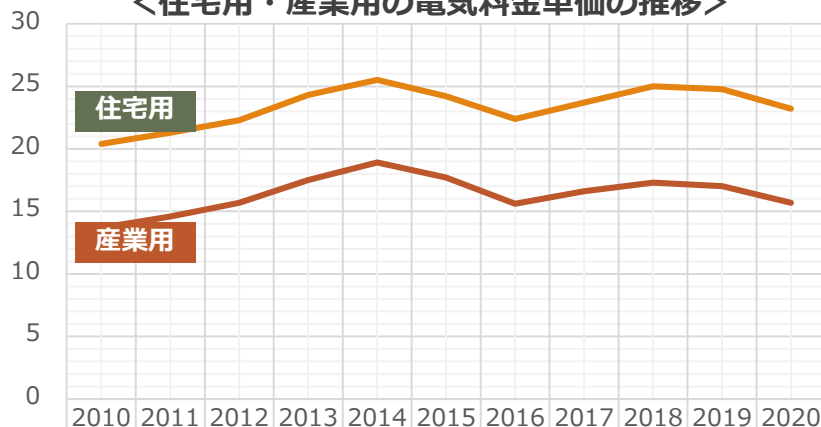


## 再エネ賦課金をはじめ電気料金が値上がりしています

### 電気料金単価のこれまでの推移

住宅用・産業用ともに電気代が年平均2%程度上昇しています。

＜住宅用・産業用の電気料金単価の推移＞



|     |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |
|-----|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 住宅用 | 20.4 | 21.3 | 22.3 | 24.3 | 25.5 | 24.2 | 22.4 | 23.7 | 25.0 | 24.8 | 23.2 |
| 産業用 | 13.7 | 14.6 | 15.7 | 17.5 | 18.9 | 17.7 | 15.6 | 16.6 | 17.3 | 17.0 | 15.7 |

＜参考＞経済産業省発表資料より

住宅用

年平均1.5%増加

産業用

年平均1.7%増加

### 電気代が上昇する理由

#### 1 原油・天然ガス・石炭の貿易コスト

日本の化石燃料は中東・オーストラリア等からの輸入に頼っており、貿易コストが電気料金の「燃料調整費」として加わっています。  
電気代削減を進める中では、自社の努力で削減させることは難しくなっています。

#### 2 再エネ賦課金の上昇

個人・法人に関係なく、再生可能エネルギーの売電制度の資金を「賦課金」として徴収されており年々上昇傾向にあります。

2012年

0.22円/kWh

2021年

3.36円/kWh

2012年比  
15倍

＜参考＞電気代の仕組み

基本料金  
(kW)

+

従量料金  
(kWh)

+

燃料  
調整費  
(kWh)

+

再エネ  
賦課金  
(kWh)

電気代は上記の4種類の料金から構成されています。

# 【製造業】電気代削減手法

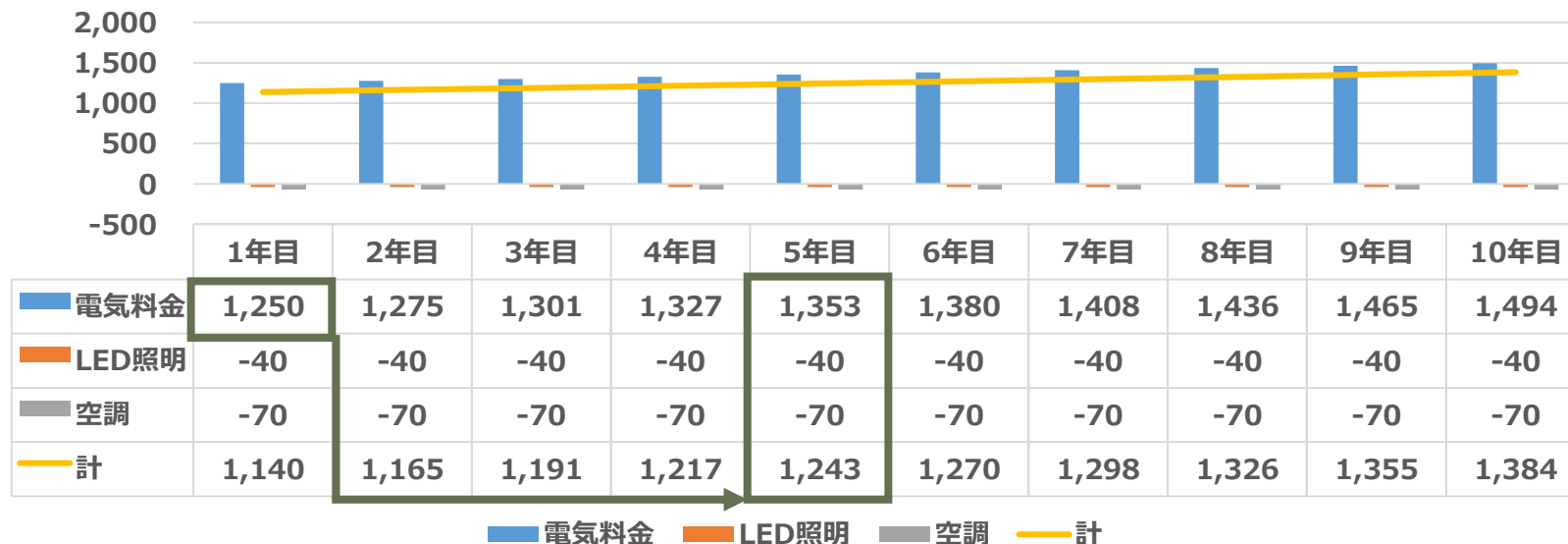
## 製造業における2つの電気代削減手法

### 1 高効率な照明の導入

前提  
条件

導入施設 : 生産工場  
年間電気代 : 1,250万円（初年度）  
導入設備 : 空調設備、LED照明

※電気代の上昇率が年2%上昇すると想定



省エネ設備を導入するだけでは、電気代上昇を根本的に解決できない為、  
購入する電力量を抑える以外にも、再エネ賦課金が掛からない電源を持つ必要があります！

## 製造業における2つの電気代削減手法

### 2 自家消費型太陽光の設置

自家消費型太陽光発電では作った電気をすべて自社で消費するので、年々上昇している電気代を大幅に削減することができます。

#### 製造工場で「自家消費型太陽光」を設置した場合の電気代削減例

システム容量：200kW  
年間発電量：220,000kWh  
電気料金単価：16円/kWh



年間電気代削減額  
**3,520,000円/年**

設置費用30,000,000円の場合、  
**投資回数年数8.5年**

# 【倉庫業】電気代削減手法

## 倉庫業における3つの電気代削減手法

保管対象が温度や湿度に影響されるため、設備に対する空調比率が高いことが多いです。そのため、空調の省エネに取り組むことが、電気代削減につながります。

### 1 高効率な空調を導入する

空調システムにかかる電気代を節約するためには以下の方法があります。

- ・ビニールカーテンを設置する
- ・サーキュレーターを設置する
- ・メンテナンスを定期的に行う

これらを徹底することで、空調でかかる電気料金を削減することができます。

### 2 電力を切り替える

貴社の事業モデルにあった電力プランに切り替えることで、省エネが可能です。

弊社では、広島県を中心に、多くの電気代削減のご提案をさせていただいております。  
電力契約切替による電気代削減累計300件以上となります。

## 倉庫業における3つの電気代削減手法

### 3 自家消費型太陽光の設置

自家消費型太陽光発電では作った電気をすべて自社で消費するので、年々上昇している電気代を大幅に削減することができます。

#### 冷凍冷蔵倉庫で「自家消費型太陽光」を設置した場合の電気代削減例

システム容量：150kW  
年間発電量：165,000kWh  
電気料金単価：20円/kWh



年間電気代削減額  
**3,300,000円/年**

設置費用21,000,000円の場合、  
**投資回数年数6.3年**

# 【小売業】電気代削減手法

## 小売業における3つの電気代削減手法

冷凍冷蔵設備・エネマネの導入、太陽光発電の導入がおすすめです！

### 1 高効率な冷凍冷蔵設備を導入する

すでに「空調」「照明」の省エネにある程度に取り組んでいる方も多いのではないのでしょうか。

その場合、冷凍冷蔵設備の導入がおすすめです！

例えば、食品スーパーでは、冷凍冷蔵設備のエネルギー消費が40%～50%と最も多く、「ショーケースの省エネ対策」が重点ポイントとなります。

### 2 EMSの導入

EMSを導入し、「消費電力」の見える化、エネルギーマネジメントを行うと、

設備や機器ごとに無駄なエネルギー消費はないかを細かくチェックすることができ、それに合わせた最適な運転制御を行うことができます。

## 小売業における3つの電気代削減手法

### 3 自家消費型太陽光の設置

自家消費型太陽光発電では作った電気をすべて自社で消費するので、年々上昇している電気代を大幅に削減することができます。

#### 小売店舗で「自家消費型太陽光」を設置した場合の電気代削減例

システム容量 : 250kW  
年間発電量 : 275,000kWh  
電気料金単価 : 15円/kWh



年間電気代削減額  
**4,152,000円/年**

設置費用35,000,000円の場合、  
**投資回数年数8.4年**



# 自家消費型太陽光がおすすめ！

**太陽光発電なら  
「補助金」や「優遇税制」が活用できます！**

**今なら！**

**ストレージパリティの達成に向けた太陽光発電設備等の  
価格低減促進事業の補助事業や、  
中小企業経営強化税制の活用が可能となります！**

**RE100等の「事業で使うエネルギーを再エネ100%にする」ことで  
SDGs・ESG投資等、対外アピールも  
可能となりますので、  
ぜひ自家消費型太陽光の導入をご検討ください！**

# 省エネ・環境衛生などの 課題解決に貢献できる企業を目指して

**太陽光発電の導入ならサンエーにおまかせください！**

- 1、施工実績6,000件以上
- 2、自家消費太陽光による税制優遇、補助金活用のご案内
- 3、業界初！自家消費型太陽光発電「全額」返金保証
- 4、20年間の「収支シミュレーション」を算出いたします
- 5、「かながわSDGsパートナー」の第3期登録企業



[お問合せはこちら](#)

電話番号：0120-359-788